



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 ソースネクスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4344 URL <http://www.sourcenext.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 COO (氏名) 小嶋 智彰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 CFO (氏名) 青山 文彦 TEL 03-5797-7165
 定時株主総会開催予定日 2026年3月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2026年3月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,274	—	△1,308	—	△1,243	—	△2,128	—
(注) 包括利益		11,455	1.1	△3,480	—	△3,925	—	△3,896
2025年12月期		△2,642百万円(—%)		2025年3月期		△5,502百万円(—%)		
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後1株当たり当期純利益		自己資本当期純利益率		総資産経常利益率	
2025年12月期	円	銭	円	銭	%	%	%	%
2025年3月期	△15.39	—	—	—	△32.6	△7.8	△14.1	△30.4
△28.65	—	—	—	—	△50.2	△23.1	△53.97	

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 △71百万円 2025年3月期 △294百万円

(注) 2025年12月期は決算期変更の経過期間であり、2025年4月1日から2025年12月31日までの9ヶ月間の変則決算となるため、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
2025年12月期	百万円		百万円		%		円	銭
2025年3月期	14,544		6,787		38.3		40.33	
(参考) 自己資本		17,209	9,354	43.4	53.97			

2025年12月期 5,577百万円 2025年3月期 7,465百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
2025年12月期	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年3月期	426		△940		△645		4,761	
△1,857	—	—	△1,215	—	5,778	—	5,858	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	円	銭	円	銭	円	百万円	%	%
—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	—
2025年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2026年12月期の配当については、現在未定であります。

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

2026年12月期の連結業績予想につきましては、現時点で精度の高い業績予想算定が困難なことから、引き続き非開示とさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 期中ににおける連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期	139,115,100株	2025年3月期	139,110,300株
② 期末自己株式数	2025年12月期	800,112株	2025年3月期	800,112株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	138,311,270株	2025年3月期	136,017,207株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2025年3月期	7,093	—	274	—	273	—	△156	—	
				1株当たり 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
				円	銭	円	銭		
				△1.13	—	—	—		
				△15.60	—	—	—		

(注) 2025年12月期は決算期変更の経過期間であり、2025年4月1日から2025年12月31日までの9ヶ月間の変則決算となるため、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
2025年12月期	百万円	13,206	百万円	7,188	%	50.7	円	48.38
2025年3月期	13,693		6,962		47.8		47.29	

(参考) 自己資本 2025年12月期 6,691百万円 2025年3月期 6,540百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 決算説明資料は、本日2月12日(木)に、速やかに当社ホームページに掲載いたします。

(当社ホームページURL) <https://sourcenext.co.jp/ir/library/settlement>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社の決算期（事業年度の末日）は、2025年6月20日に開催した定時株主総会での決議をもって、毎年3月31日から12月31日に変更となりました。決算期変更の経過期間となる当連結会計年度（2025年12月期）につきましては、ソースネクスト株式会社並びに関係会社において、2025年4月1日から12月31日までの9ヶ月間を連結対象期間とした変則決算となっています。このため、参考値として、当連結会計年度と同一期間となるように組み替えた前年同期（以下「調整後前年同期」）による比較情報を記載しています。

当連結会計年度の売上高は92億74百万円（調整後前年同期比7.2%増）となりました。Windows11への移行需要の取り込みによるソフトウェア製品の伸長や、「筆ぐるめ」「Oura Ring 4」など新製品の取り扱い拡大が寄与し、売上総利益は47億98百万円（調整後前年同期比5.4%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、グループ全体で固定費を見直した結果、61億6百万円（調整後前年同期比8.8%減）となりました。以上の結果、当連結会計年度の営業損失は13億8百万円（調整後前年同期営業損失21億43百万円）、経常損失は12億43百万円（調整後前年同期経常損失21億48百万円）となりました。

ソフトウェア及び契約関連無形資産等の減損損失を計上した結果、税金等調整前当期純損失は28億50百万円（調整後前年同期税金等調整前当期純損失20億65百万円）となりました。また、非支配株主に帰属する当期純損失7億27百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は21億28百万円（調整後前年同期親会社株主に帰属する当期純損失19億19百万円）となり、損失幅は拡大しましたが、収益性の改善が順調に進んでいます。

当連結会計年度の業績結果は、以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年3月期 通期(累計)	2025年3月期 調整後前年同期	2025年12月期 通期(累計)	調整後前年同期比	
				増減金額	増減率
売上高	11,455	8,650	9,274	624	7.2%
営業損失	△3,480	△2,143	△1,308	835	-
営業利益率	△30.4%	△24.8%	△14.1%	-	10.7pt
経常損失	△3,925	△2,148	△1,243	905	-
経常利益率	△34.3%	△24.8%	△13.4%	-	11.4pt
当期純損失	△3,896	△1,919	△2,128	△209	-
当期純利益率	△34.0%	△22.2%	△23.0%	-	△0.8pt

（注）1. 当期純損失＝親会社株主に帰属する当期純損失

2. 調整後前年同期＝2024年4月1日から12月31日までの9ヶ月間累計

当社グループはIoT製品、ソフトウェアの企画・開発・販売及びその他のサービス事業の単一セグメントです。各販売チャネルの営業概況は以下の通りです。

（単位：百万円）

	2025年3月期 通期(累計)	2025年3月期 調整後前年同期	2025年12月期 通期(累計)	調整後前年同期比	
				増減金額	増減率
オンラインショップ	5,231	4,066	4,712	645	15.9%
法人営業	2,323	1,646	1,867	221	13.5%
海外等	2,301	1,662	1,370	△292	△17.6%
家電量販店	1,600	1,274	1,323	49	3.9%

オンラインショップ：当社直販サイト及びAmazonなどの国内ウェブサイトにおける販売

法人営業：法人向けの販売

海外等：米国や欧州の当社孫会社における「ポケトーク」の販売

家電量販店：全国の家電量販店での販売

ア) オンラインショップ

当社直販サイト及びAmazon等の国内ウェブサイトにおけるオンラインショップでの販売が、引き続き堅調に推移いたしました。取扱製品数の拡充などにより、ソフトウェア製品やハードウェア製品などの販売が好調に推移したことにより、売上高は47億12百万円（調整後前年同期比15.9%増）と、当チャネルの成長を牽引しました。

イ) 法人営業

法人営業では、「いきなりPDF」や「Meeting Owl」など法人向け商材が堅調に推移しました。特に、「いきなりPDF」は官公庁向けの受注が順調に増加しました。文字起こしAI「AutoMemo（オートメモ）」は、法人需要拡大に伴い新プランを導入し成長を続けています。また、Windows10のサポート終了に伴う移行需要により、セキュリティソフトやハガキ作成ソフトなどの販売が伸び、売上高は18億67百万円（調整後前年同期比13.5%増）となりました。

ウ) 海外等

海外等では、米国の政策変更に伴い教育機関向けの販売が減少し、売上高は13億70百万円（調整後前年同期比17.6%減）となりました。そのため、教育機関に限らず、医療・公共機関向けの販路を開拓しております。また、サブスクリプション型のサービスが今後の収益基盤となる見込みです。

エ) 家電量販店

家電量販店では、Windows10のサポート終了に伴う移行需要により、セキュリティソフトやハガキ作成ソフトが伸長しました。さらに、「ポケトークS2」やスマートリング「Oura Ring 4」（2025年7月に販売開始）などが好調で、売上高は13億23百万円（調整後前年同期比3.9%増）となりました。新製品投入と店頭露出拡大が成長を後押ししました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末と比較し26億64百万円減少し、145億44百万円となりました。主な要因は、ソフトウェアの減少13億69百万円、現金及び預金の減少10億90百万円によるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較し97百万円減少し、77億57百万円となりました。主な要因は、未払金の増加2億41百万円、前受収益と長期前受収益の増加1億60百万円、買掛金の増加82百万円があるものの、借入金（短期借入金、長期借入金、1年内返済予定の長期借入金の合計）の減少6億45百万円によるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較し25億66百万円減少し、67億87百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加3億6百万円があるものの、利益剰余金の減少21億28百万円、非支配株主持分の減少7億54百万円によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ10億97百万円減少し、47億61百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、増収およびコスト削減により損益が改善した結果、4億26百万円の収入となりました。営業キャッシュ・フローがプラスとなるのは、2023年3月期以来3期ぶりです。

主な要因は、未払金が2億53百万円増加したこと、前受収益と長期前受収益があわせて1億60百万円増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億40百万円の支出となりました。

主な要因は、ソフトウェアの取得による支出が8億49百万円、有形固定資産の取得による支出が64百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億45百万円の支出となりました。

主な要因は、短期借入金が純額で5億円減少したこと、長期借入れによる収入が3億円あったものの、長期借入金の返済による支出が4億45百万円あったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2025年12月期
自己資本比率(%)	60.1	48.0	46.9	48.0	43.4	38.3
時価ベースの自己資本比率(%)	244.6	116.6	151.2	187.1	174.4	145.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	42.4	—	—	11.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	3.3	—	—	6.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

(※) 2021年3月期、2022年3月期、2024年3月期及び2025年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

2026年12月期の連結業績予想につきましては、当社を取り巻く事業環境が大きく変化していることに加え、新規事業及び既存事業の成長施策の進捗やその収益への影響について、現時点では合理的な算定を行うことが困難であります。そのため、2026年12月期につきましては、連結業績予想を非開示とさせていただきます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、将来にわたり業績の向上を図ることが企業価値を高め、株主の皆様のご期待に応えることにつながると考えており、業績、配当性向及び中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮して、利益を配分していくことを基本方針としています。

当該方針の下、2025年12月期においては当期純損失となりましたため、誠に遺憾ながら配当を実施しないことといたしました。

また、次期の配当金につきましては、「(4) 今後の見通し」に記載のとおり、2026年12月期の通期連結業績予想が公表できないことから未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,008,174	4,918,066
売掛金	1,554,445	1,592,216
商品及び製品	2,646,768	2,953,520
原材料及び貯蔵品	94,715	50,322
前渡金	539,834	410,696
未収還付法人税等	626	668
その他	499,446	379,201
貸倒引当金	△1,339	△1,870
流動資産合計	11,342,672	10,302,820
固定資産		
有形固定資産		
建物	73,604	106,817
減価償却累計額	△33,425	△34,516
建物（純額）	40,178	72,300
工具、器具及び備品	190,173	182,473
減価償却累計額	△129,181	△129,892
工具、器具及び備品（純額）	60,992	52,581
有形固定資産合計	101,170	124,882
無形固定資産		
ソフトウェア	2,570,970	1,201,002
契約関連無形資産	923,583	457,201
その他	102,780	45,281
無形固定資産合計	3,597,334	1,703,486
投資その他の資産		
投資有価証券	2,152,084	2,372,989
繰延税金資産	964	—
その他	15,195	40,764
投資その他の資産合計	2,168,245	2,413,754
固定資産合計	5,866,750	4,242,123
資産合計	17,209,423	14,544,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	379,392	461,758
短期借入金	3,600,000	3,100,000
1年内返済予定の長期借入金	519,312	318,912
未払金	695,012	936,768
未払法人税等	29,380	35,900
前受収益	488,540	607,352
賞与引当金	45,725	8,707
その他	407,851	453,178
流動負債合計	6,165,215	5,922,576
固定負債		
長期借入金	1,259,498	1,314,164
長期前受収益	409,420	451,473
繰延税金負債	3,644	23,759
その他	17,166	45,446
固定負債合計	1,689,730	1,834,844
負債合計	7,854,946	7,757,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,009,050	4,009,527
資本剰余金	11,596,166	11,596,643
利益剰余金	△7,956,695	△10,085,337
自己株式	△163,142	△163,142
株主資本合計	7,485,378	5,357,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△257,260	49,376
為替換算調整勘定	236,920	170,832
その他の包括利益累計額合計	△20,339	220,208
新株予約権	422,287	497,202
非支配株主持分	1,467,150	712,420
純資産合計	9,354,476	6,787,522
負債純資産合計	17,209,423	14,544,943

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,455,896	9,274,295
売上原価	6,119,396	4,476,134
売上総利益	5,336,500	4,798,160
販売費及び一般管理費		
販売促進費	612,758	476,214
給料	1,525,904	1,229,090
賞与引当金繰入額	45,725	8,707
業務委託費	2,487,184	1,638,547
広告宣伝費	1,266,501	812,729
その他	2,878,908	1,941,202
販売費及び一般管理費合計	8,816,982	6,106,491
営業損失(△)	△3,480,481	△1,308,330
営業外収益		
受取利息	13,054	9,686
受取配当金	500	500
為替差益	—	160,699
匿名組合投資利益	1,376	26,708
利子補給金	8,191	5,600
その他	1,853	2,813
営業外収益合計	24,975	206,007
営業外費用		
支払利息	79,745	64,782
持分法による投資損失	294,785	71,545
為替差損	60,910	—
匿名組合投資損失	5,595	—
株式交付費	26,101	—
その他	3,330	4,552
営業外費用合計	470,468	140,880
経常損失(△)	△3,925,974	△1,243,202
特別利益		
投資有価証券売却益	135,700	—
新株予約権戻入益	8,880	21,536
受取和解金	—	12,500
特別利益合計	144,581	34,036
特別損失		
減損損失	—	1,617,973
特別退職金	—	22,905
投資有価証券評価損	391,265	—
固定資産除却損	23,353	—
解約違約金	38,095	—
特別損失合計	452,714	1,640,878
税金等調整前当期純損失(△)	△4,234,108	△2,850,044
法人税、住民税及び事業税	6,844	5,468
法人税等調整額	203,106	964
法人税等合計	209,950	6,433
当期純損失(△)	△4,444,059	△2,856,477
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△547,301	△727,835
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△3,896,757	△2,128,642

(連結包括利益計算書)

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
当期純損失(△)	△4,444,059	△2,856,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,086,410	306,637
為替換算調整勘定	27,578	△92,982
その他の包括利益合計	△1,058,832	213,654
包括利益	△5,502,891	△2,642,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,964,589	△1,888,093
非支配株主に係る包括利益	△538,301	△754,729

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,703,401	7,545,969	△4,059,938	△163,122	7,026,310
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	305,648	305,648			611,297
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,896,757		△3,896,757
自己株式の取得				△20	△20
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		3,744,547			3,744,547
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	305,648	4,050,196	△3,896,757	△20	459,067
当期末残高	4,009,050	11,596,166	△7,956,695	△163,142	7,485,378

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	829,149	218,343	1,047,492	315,759	—	8,389,563
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)						611,297
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△3,896,757
自己株式の取得						△20
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						3,744,547
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,086,410	18,577	△1,067,832	106,527	1,467,150	505,845
当期変動額合計	△1,086,410	18,577	△1,067,832	106,527	1,467,150	964,913
当期末残高	△257,260	236,920	△20,339	422,287	1,467,150	9,354,476

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,009,050	11,596,166	△7,956,695	△163,142	7,485,378
当期変動額					
新株の発行(新株予約権の行使)	477	477			954
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,128,642		△2,128,642
自己株式の取得				—	—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	477	477	△2,128,642	—	△2,127,688
当期末残高	4,009,527	11,596,643	△10,085,337	△163,142	5,357,690

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△257,260	236,920	△20,339	422,287	1,467,150	9,354,476
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)						954
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△2,128,642
自己株式の取得						—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	306,637	△66,088	240,548	74,915	△754,729	△439,266
当期変動額合計	306,637	△66,088	240,548	74,915	△754,729	△2,566,954
当期末残高	49,376	170,832	220,208	497,202	712,420	6,787,522

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失（△）	△4,234,108	△2,850,044
減価償却費	426,200	336,380
ソフトウエア償却費	843,097	791,617
株式報酬費用	96,199	76,153
商標権償却費	3,480	1,812
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,354	372
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,295	△42,587
受取利息及び受取配当金	△13,554	△10,186
支払利息	79,745	64,782
持分法による投資損益（△は益）	294,785	71,545
株式交付費	26,101	—
投資有価証券売却損益（△は益）	△135,700	—
投資有価証券評価損益（△は益）	391,265	—
新株予約権戻入益	△8,880	△21,536
固定資産除却損	23,353	—
減損損失	—	1,617,973
解約違約金	38,095	—
売上債権の増減額（△は増加）	434,099	△26,566
棚卸資産の増減額（△は増加）	△182,764	△211,316
前渡金の増減額（△は増加）	142,048	129,137
仕入債務の増減額（△は減少）	69,472	54,964
未払金の増減額（△は減少）	△101,521	253,926
前受収益の増減額（△は減少）	△40,733	118,811
長期前受収益の増減額（△は減少）	137,280	42,052
未払又は未収消費税等の増減額	△137,187	149,279
その他	45,184	△58,555
小計	△1,798,392	488,018
利息及び配当金の受取額	14,391	11,665
利息の支払額	△80,956	△66,682
法人税等の支払額	△6,378	△7,375
法人税等の還付額	13,528	626
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,857,805	426,253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△99,686	△64,845
ソフトウエアの取得による支出	△1,252,597	△849,039
投資有価証券の取得による支出	△22,560	—
投資有価証券の売却による収入	152,662	—
敷金及び保証金の差入による支出	△13,549	△26,836
差入敷金保証金の返還による収入	20,170	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,215,560	△940,720

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△225,000	△500,000
長期借入れによる収入	200,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△551,010	△445,734
新株予約権の行使による株式の発行による収入	605,394	667
新株予約権の発行による収入	25,112	—
自己株式の取得による支出	△20	—
非支配株主からの払込みによる収入	5,723,899	—
配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,778,374	△645,066
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	23,010	62,385
現金及び現金同等物の期首残高	2,728,017	△1,097,148
現金及び現金同等物の期末残高	3,130,636	5,858,654
	5,858,654	4,761,506

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 4社

連結子会社の名称 ポケトーク株式会社

POCKETALK Inc.

POCKETALK B. V.

ロゼッタストーン・ジャパン株式会社

(2) 非連結子会社の名称

該当事項はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社数 2社

関連会社の名称 UMEOX Innovations Co., Ltd. (深圳優美創新科技有限公司)

PB Inc.

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社グループは、IoT製品、ソフトウェアの企画・開発・販売及びその他のサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは、IoT製品、ソフトウェアの企画・開発・販売及びその他のサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり純資産額	53円97銭	40円33銭
1 株当たり当期純損失(△)	△28円65銭	△15円39銭
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの 1 株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1 株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△3,896,757	△2,128,642
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△3,896,757	△2,128,642
普通株式の期中平均株式数(株)	136,017,207	138,311,270

(重要な後発事象)

(ロゼッタストーン事業及びロゼッタストーン・ジャパン株式会社の権利譲渡)

当社は、2026年2月12日開催の取締役会におきまして、当社が保有するロゼッタストーン事業に関する各種権利を、米国IXL Learning, Inc. へ譲渡することを決議し、本日付で譲渡契約を締結いたしました。詳細につきましては、本日公表の「ロゼッタストーン事業及びロゼッタストーン・ジャパン株式会社の権利譲渡に関するお知らせ」をご参照ください。